

夏秋用の花苗を植え付けました

園内には3か所の花壇と大中小のプランターが15基あります。先日までは冬春用の花が植えられていましたが、植え付けてから半年が経過し、花数も減って衰退が目に見えてきました。そこで、夏秋用の苗に植え替えることにしました。今回も半年間花を楽しめるよう、昨年も長持ちしたポーチウラカ、ジニア、マリーゴールドの3種類を選定しました。



用意した360ポットの苗

植付けは苗の配置図を基に、まずポットを並べて全体のバランスを確認します。その後、植え付ける穴を掘り、ポットから苗を抜き取って、崩れないように気を付けながら植え付けました。

成長を促進するために、20cm下には牛ふんを入れ、表土には園内の落葉で作った腐葉土をすき込みました。

また、利用者の方々にも植付けに参加していただけるよう準備したのですが、当日は雨天のため中止となってしまったため、次の日に職員が植え付けました。



植付け作業中



植付け完了後

15基のプランターも同じように地拵えしてから植え付けました。レストハウス前のプランターは、グリーンカーテン用の苗を植えるために半分開けてあります。

いずれの苗も1と月くらいで大きく成長し、11月ころまで、たくさんの花をつける予定です。

